

第139回 エフエムキャッチ 番組審議会

- ◆開催日時 2026年2月18日(水) 10:00~11:00
- ◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別会議室
- ◆出席者

<委員> ※総数10名のうち8名出席

碧南市: 榊原 正子 委員、 石川 三成 委員
刈谷市: 岸本 浩子 委員長
安城市: 石川 昌子 副委員長
知立市: 小栗 朋広 委員、 坪川 優子 委員
高浜市: 廣田 久雄 委員、 深谷 里美 委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 小森 浩司 取締役 河村 哲男
局長 勅使河原 正直 土田 隆浩

◆欠席者

刈谷市: 二摩 佳樹 委員
安城市: 山田 基光 委員

◆議事内容

1. 「三河みちくさ散歩道」についての意見交換

・長い歴史のある番組で、鉄崎さんははっきりしゃべられ。音楽は同年代でじっくりくる。花の咲く時期やその場所の変化など身近な環境問題について聞くことができ、参考になる。ラジオは2時間みっちりたくさんトークが聴けて良い。ターゲットが若い世代ということでこれからの環境を担ってもらって若い世代に聴いてもらえると良い。リスナーとしてはどこを歩いたかが気になるので、ホームページなどで公開してくれるとうれしい。

・ラジオは普段、BGM的な感じで聞くが、内容をしっかりと聴いてしまった。身近な自然や生態系を通して環境問題を伝えているところが良い。今の子たちに環境を伝えていくことが大切だと感じた。地元の碧南が出てこなかったところが少し寂しかった。かなり完成度は高いので今後も続けて欲しい。

・初めてこの番組を聞いた。選曲は洋楽中心で耳なじみがないため、曲が長く感じてしまった。男の人は自然の番組を好きなのだと思う。

・テレビは見たことあるがラジオは初めて聞いた。テレビと違って映像が浮かんでこないなのでテレビのほうが良いと思った。

・ラジオで聞くのは初めてで、テレビと違って伝わりにくい部分があると思う。若い世代にぜひ聞いて欲しいが、実際に若い世代がどれくらい聴いているかは疑問。曲が懐かしくていいなという意見があったが、若い世代がじっくりくる曲を流したほうが良いのではないかな。

・テレビでもラジオでも見たこと聞いたことなかったが、テレビの映像で映っていたら良かったのかと思った。普段接することのない野鳥のことについて知ることができたのは良かった。洋楽が多いのが残念。

・曲は、聴き流すだけで良かったので曲の長さが長かった。もう少し話を聞きたかった。

・とても聞きやすかった。興味をそそられる番組だと思う。CMの量が多く感じた。CMは必要だが聞きづらい部分もあるので、出し方を検討しても良いのでは。子どもたちの世代にも自然を残していきたいという想いが伝わる良い番組だった。

■事務局より

CMが多く感じられたことについて

→クライアントや企業様にもコンセプトを理解いただき、CMを出していただいているので局としてはある意味あるべき姿の番組だと感じている。番組が聴きやすくなるようにCMの出し方などは検討していきたい。

2. その他の意見交換

・アンフォーレストスタジオやオアシススタジオなどで番組制作の現場をみてみたい
→本社のAスタジオの放送とBスタジオ内の見学を実施

◆次回開催予定
意見交換番組

2026年4月 ※日にち、時間未定
「Pitch Morning Blend」